



さざなみホール活用

さざなみホールについて



さざなみホールは、平成4年6月の開館以来約32年の長きにわたり、市民や地域の方々の文化芸術活動の拠点として、幅広い世代に活用されてきました。

さざなみホールの現状

ここ数年ホールおよび研修棟の空調設備が頻繁に故障し、夏季・冬季については快適に利用いただけない状況となっていたことから、文化3施設の集約化方針に従い、令和6年12月末をもって閉館しました。

…しかし

まちのシンボルである黒川紀章デザイン
の建物を無くすのは惜しい

市民の声

屋外ではなく雨の日でも利用できる
屋内子育て施設がほしい

など

市長の思い

さまざまな市民の声を
聞く中で、また違った活用
ができるのではないかと…

- ・解体、屋外遊具整備で予定していた費用で活用できる？
- ・市民がさざなみホールのある場所に望むニーズは？

さざなみホールの活用について

「若い世代から選ばれるまちにする」、「高齢者にも安全安心で楽しいまちにする」ため、閉館したさざなみホールをリノベーションし、子育て支援や農作物の販売ができる機能の導入などで有効活用を図る検討を進めます。

検討を進めるにあたり、今後皆さまの考えを聞きたいと思い、懇談会などを予定します。

詳細が決まりましたら改めて市広報などでお知らせします。